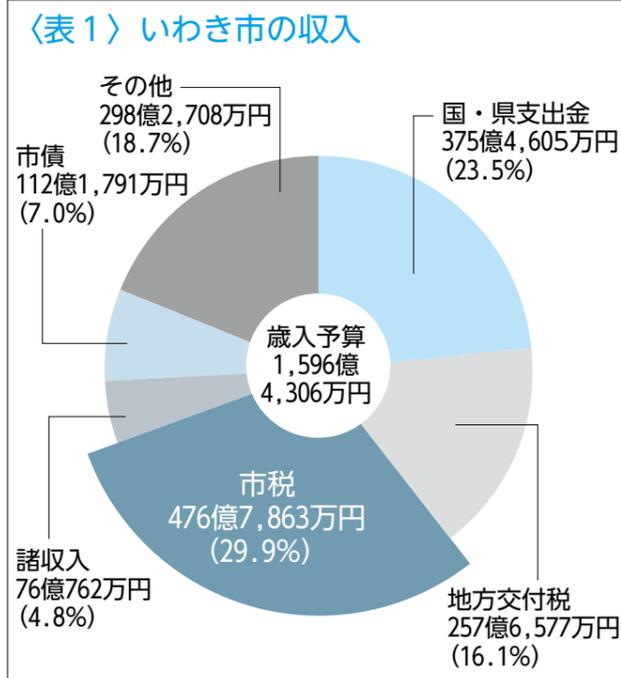


11/11~17は「税を考える週間」

市では、市民の皆さんが安心して暮らしていくために、さまざまな事業を行っています。その事業を行う上で、最も重要な財源が市税です。この機会に皆さんも、身近な税について考えてみませんか。

○お問い合わせ
 税務課 ☎22-7422
 市民税課 ☎22-7426
 いわき税務署 ☎23-2141



市税は重要な財源です
 市の収入は、市民の皆さんに納めていただく市税などの自主財源と、国や県から市の仕事に対して支出される国・県支出金、国税の一部から全国の市町村に分配される地方交付税などの依存財源からなります。市の本年度一般会計当初予算の歳入額は約千五百九十六億円で、そのうち市税は約四百七十六億円となり、全体の約三分の一を占める重要な財源です（表1）。

相続税が改正に
 これらは、市内の道路や公園の整備、ごみ処理、消防、福祉の充実など、市民の皆さんが受ける行政サービスの費用に充てられます。市民の皆さんが健康で文化的な生活を送ることができる社会を築くため、納税への理解をお願いします。

個人住民税の特別徴収義務者を一斉指定
 福島県と県内市町村は、県内の個人住民税の特別徴収（※）を推進するため、給与を支払う事業者を特別徴収義務者として一斉に指定する取り組みを、平成二十七年（令和二十九年）度または二十八年（令和三十年）度までに実施します。

改正後の相続税が適用されます。
 主な改正内容は、次のとおりです。
 ① 遺産に係る基礎控除額の引き下げ
 ② 最高税率の引き上げなど、税率構造の変更
 ③ 税額控除のうち、未成年者控除や障害者控除の控除額の引き上げ
 ④ 小規模宅地等の特例の適用対象となる、宅地等の面積などの変更
 ※詳しくは、いわき税務署にお問い合わせください。

休日納税相談窓口を開設

税務課徴収企画係 ☎22-7424

平日に時間的余裕のない方の利便を図るため、税の納付や納付方法などに関する、休日相談窓口を開設します。

- ▶とき 11月30日(日) 9時～16時
- ▶ところ 税務課、小名浜・勿来・常磐・内郷・四倉の各税務事務所

平成26年度 税に親しむキャッチフレーズ

- 納税で 豊かないわきの種をまく**
一般の部 大泉満さん（平）
- 完納で 笑いあふれるまちづくり**
生徒の部 山田奈生さん（福島高専）

最優秀賞



明るく元気な勿来をめざして提案をする参加者

勿来地区まちづくり懇談会を九月二十五日、南部アリーナで開催しました。同懇談会では「明るく元気な勿来をめざして」をテーマに、地区住民の皆さん約二百人と、市長・関係部長が意見を交換しました。同懇談会の主な内容を紹介します。

○「公認パークゴルフ場の整備」
 【提言】震災以降、双葉郡から多くの方が市内に避難し、地元住民との共生が課題となっていますが、パークゴルフ場は、地区住民との交流促進の舞台になるものと期待されます。そこで、日本パークゴルフ協会公認コースを有するパークゴルフ場の整備について、市の考えを。



地区住民の交流の場となっているパークゴルフ（鮫川河川敷）

【市】パークゴルフは、市民の健康増進・維持に寄与するとともに、双葉郡の方と市民の皆さんとの交流の場となっています。

【市】南部火葬場の整備
 望するとともに、整備に当たっては、パークゴルフ協会などの意見を伺っていきたく考えています。

○南部火葬場整備の進捗状況について
 【提言】豊かな人生の最終章を安心して迎えるためには、設備の充実した火葬場の設置が不可欠と考えますが、南部火葬場の整備の進捗状況は。



懇談を真剣に聞く参加者の皆さん

平成二十七年（令和二十九年）度からは、平成二十八年（令和三十年）度には新たな火葬炉が完成し、施設の一部供用を開始する予定です。



勿来地区まちづくり懇談会を開催

明るく元気な勿来をめざして